

2023年2月8日

各 位

会 社 名 株式会社リーガルコーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 安田 直人
 (コード番号 7938、東証スタンダード)
 問合せ先 取締役管理本部長 浦 聖貴
 (TEL 047-304-7084)

業績予想の修正に関するお知らせ

2022年5月13日に公表いたしました、2023年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

・業績予想の修正について

2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 23,800	百万円 350	百万円 300	百万円 200	円 銭 62.90
今回修正予想 (B)	22,300	240	350	500	156.58
増減額 (B-A)	△1,500	△110	50	300	
増減率 (%)	△6.3	△31.4	16.7	150.0	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	20,814	159	299	138	43.49

修正の理由

当連結会計年度の連結業績につきましては、売上高は、行動制限の緩和により小売店舗や百貨店の集客は徐々に回復し、オフィス需要やオケーション需要の増加でビジネスシューズが回復基調となりましたが、靴卸売事業における取引先の減少・売場縮小の影響に加え、地政学リスク等に起因するサプライチェーンの混乱は続いており、原材料の供給遅延、海外調達商品の納期遅延や欠品が発生しており、徐々に改善には向かっているものの計画どおりの商品展開が出来ない状況が続いていることなどにより、前回予想を下回る見込となりました。

営業利益につきましては、一部商品の価格改定を行うとともに、展開アイテムの適正化及び在庫効率改善施策を実施し値引額が減少したことなどにより売上総利益率は改善いたしましたが、売上高が想定を下回ったことによる売上総利益額の減少により、前回予想を下回る見込みとなりました。

経常利益につきましては、海外子会社において円建て仕入債務の為替換算により生じた為替差益の計上などにより前回予想を上回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、第1四半期連結会計期間からグループ通算制度を適用したことにより、当社及び国内連結子会社において、繰延税金資産の回収可能性が見込まれる部分について繰延税金資産を計上したことに伴い、法人税等調整額を第1四半期連結会計期間において197百万円計上いたしましたので前回予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上